

株式会社千葉銀行

株式会社マデップ向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社マデップ(代表取締役 森田 成男、本社:千葉県千葉市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(ステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、ステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社マデップは、造成工事を事業の中核とする建設業者です。土木施工管理技士や測量士などの有資格者と多くの協力会社を擁し、測量から設計、施工に至るまで、様々な建設用途に合わせて幅広く対応しています。創業以来積み上げた豊富な施工実績から、取引先からの信頼が高く、地場の工務店や不動産業者、大手ハウスメーカーなどと取引関係を構築し、着実に業績を拡大しています。「土地開発・都市計画のトータルコンサルティング」の理念のもと、良質な工事の施工を通じて、豊かな地域社会づくりに貢献しています。環境負荷の軽減に向けて、本ローンの取り組みを機に、CO₂排出量の削減を本格的に進めることとしています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、ステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社マデップ	資金用途	運転資金
契約締結月	2024年6月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{*1}について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2023年度 ^{*2} 比▲24.3% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%

*1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(ステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

*2 2023年度(2023年4月～2024年3月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績2.0806(t-CO₂/億円)

以上